

福岡市立こども病院 多胎外来のご案内

当院では年間約 50 組の多胎妊娠の分娩を行っています。多胎妊娠は単胎と比較して流産のリスクが高いのみでなく、胎児異常を伴うことが多く、さらに一絨毛膜双胎には児の生命に関わる特有の周産期合併症が起こることがあり、疾患によっては妊娠中の適切な治療介入（胎児治療）が必要となります。当院は九州で初めて双胎間輸血症候群に対する内視鏡治療の施設認定を受け、双胎間輸血症候群、双胎一児発育不全や無心体双胎に対する胎児治療を現在年間 30 件前後施行しています。福岡市内、県内だけでなく県外各施設より胎児治療の対象となる可能性のある患者さんを受け入れています。

診察日	毎週月曜日から金曜日の午後
予約方法	電話番号：(092)-692-3456 受付時間：月～金曜日 9 時～17 時
診察場所	産科外来（外来 D ブロック）

妊娠初期（妊娠 10 週まで）に多胎妊娠の管理で最も重要な膜性診断を行います。この膜性によりその後の管理施設を相談させていただきます。超音波検査は妊娠週数により異なりますが、通常 15～20 分程度です。その後の説明にかかる時間は病状により異なります。

- * かかりつけ産婦人科医師からの紹介状が必要です。
- * 当院で分娩しない妊婦さんも、一回のみの受診でも受け入れ可能です。